



株式会社リソー教育

2023年2月期第1四半期決算説明会

2022年7月14日

イベント概要

[企業名]	株式会社リソー教育
[企業 ID]	4714
[イベント言語]	JPN
[イベント種類]	決算説明会
[イベント名]	2023 年 2 月期第 1 四半期決算説明会
[決算期]	2022 年度 第 1 四半期
[日程]	2022 年 7 月 14 日
[ページ数]	21
[時間]	15:30 – 15:53 (合計：23 分、登壇：17 分、質疑応答：6 分)
[開催場所]	インターネット配信
[会場面積]	
[出席人数]	
[登壇者]	2 名 代表取締役社長 天坊 真彦 (以下、天坊) 取締役副社長 (CFO) 久米 正明 (以下、久米)

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com



登壇

天坊：皆様、こんにちはリソー教育の天坊です。よろしくお願いいたします。

久米：リソー教育の久米です。よろしくお願いいたします。

天坊：定刻になりましたので、2023年2月期第1四半期決算説明会を開始いたします。

今回も新型コロナウイルス感染防止策の一環として、オンラインでの決算説明会開催とさせていただきました。皆様にはご不便をおかけするところもあると思いますが、ご理解の程、何卒よろしくお願いいたします。

久米：今日の流れとしましてはいつものように、資料をもとに、2023年2月期第1四半期の実績と、実績および見通しの背景、中期経営計画、株主還元策、今後の展望についてご説明した後、Q&A機能にてお送りいただきました質問へ回答いたします。説明中でもQ&Aよりご質問をお送りいただけますのでよろしくお願いいたします。

まず、当期2023年2月期第1四半期の実績について、社長の天坊よりご説明いたします。天坊社長、よろしくお願いいたします。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com



(1) 2023年2月期 第1四半期実績

(単位：百万円)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
		前期増減		前期増減		前期増減		前期増減
2021年2月期	4,165	+1,123	△1,316	△1,083	△1,318	△1,083	△1,036	△830
2022年2月期	6,111	+1,946	△203	+1,113	△161	+1,157	△167	+869
2023年2月期	6,443	+331	△348	△145	△329	△168	△262	△95

天坊：それでは、2023年2月期第1四半期の実績についてご説明いたします。

売上高は、前期比3億3,100万円増の64億4,300万円。営業利益は、前期比1億4,500万円減のマイナス3億4,800万円。経常利益は、前期比1億6,800万円減のマイナス3億2,900万円。当期純利益は、前期比9,500万円減のマイナス2億6,200万円となりました。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com

(2) 実績・見通しの背景について

	2022年5月末生徒数		
		2021年2月比	2020年2月比
 リソー教育グループ	24,847人	+3.1%	+26.4%

(売上高)

グループ全体で生徒数が堅調に推移し売上高が5.4%増加

(利益)

新校開校、リニューアル、新たな事業への設備投資などの先行投資
優秀な人材確保のための人件費、採用広告費の増加
職域接種の費用計上により利益面が減少



(季節要因・通期見込)

新学期スタート時期である第1四半期を底に、
夏期講習会等を実施する第2四半期以降に大きく膨らむ季節的な変動要因
通期見込みへの影響なし

続きまして、実績および見通しの背景です。生徒数がグループ全体で前年同月比 3.1%増の 2 万 4,847 人と、堅調に推移しております。当期第 1 四半期の売上高は、その結果 5.4%増で推移いたしました。

また、リソー教育グループ各社で新規開校、リニューアルを進めておりまして、設備投資などの先行投資に加えて、優秀な人材確保のための人件費、採用広告費、これが増加したこと、および職域接種の費用計上等により、利益面につきましては減少となりました。

なお、当社グループの業績は、新学期スタート時期である第 1 四半期を底に、夏期講習会等を実施する第 2 四半期以降に大きく膨らむ季節的な変動要因があるため、通期見込みへの影響はございません。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com

【2022年5月末現在】

TOMAS

2022年3月 二俣川校・浜田山校・尾山台校 **開校**

川口校 リニューアル

2022年5月 三鷹校 リニューアル

2022年8月 武蔵小杉校 リニューアル (予定)

2022年9月 立川校 リニューアル (予定)



2022年5月 三鷹校 **開校**



セグメント別の状況では、学習塾事業のTOMASで、2022年3月にTOMAS二俣川校、浜田山校、尾山台校を新規開校。同じく3月に川口校、5月に三鷹校をリニューアルしました。また英会話教室のインターTOMAS三鷹校を新規開校いたしました。

2022年5月末時点の教室数は、学習塾が96校、英会話スクールが12校になりました。今後につきましては、8月にTOMAS武蔵小杉校、9月にTOMAS立川校のリニューアルを行う予定です。

家庭教師派遣教育事業

名門会

【2022年5月末現在】

名門会 2022年4月 三宮駅前校 リニューアル

MEDIC 名門会 2022年3月 大阪本部校 開校

2022年4月 神戸校 開校



株式会社リソ-教育 「すべては子どもたちの未来のために」

6

続きまして、家庭教師派遣教育事業の名門会は、2022年4月に名門会三宮駅前校をリニューアル。新ブランドのMEDIC名門会を3月に大阪本部校、4月に神戸校を開校し、2022年5月末時点で、名門会が35校、TOMEIKAIが12校、MEDIC名門会が2校になりました。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com

SCRIPTS
Asia's Meetings, Globally

6

幼児教育事業



【2022年5月末現在】

 伸芽'sクラブ学童 (コナミスポーツ伸芽'sアカデミー)

2022年4月 品川校 **開校**

 伸芽'sクラブ託児 2022年8月 晴海トリトン校 **開校 (予定)**

 伸芽'sクラブ学童 2022年8月 晴海トリトン校 **開校 (予定)**

 伸芽会
24校

 伸芽'sクラブ託児
7校

 伸芽'sクラブ学童
18校



 株式会社リソ-教育 「すべては子どもたちの未来のために」

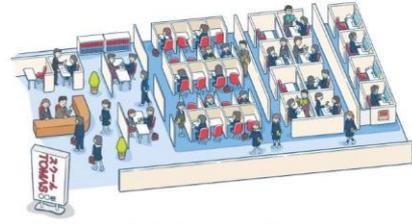
7

続いて、幼児教育事業の伸芽会ですが、2022年4月に伸芽会とコナミスポーツとが展開する新ブランド、コナミスポーツ伸芽'sアカデミー品川校が開校いたしました。こちらは開校してすぐに満員となり、大変ご好評をいただいています。今後につきましては、8月に伸芽'sクラブ託児と、同じく伸芽'sクラブ学童の晴海トリトン校の開校を予定しております。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com





- ・ TOMAS のノウハウでの学校内完全 1 対 1 個別指導
- ・ いつでも質問できる自習システム
- ・ インターネット教材サポート型個別指導・ AI教材型個別指導
- ・ 2022年5月末時点導入契約校数 107校・稼働校数74校

学校内でも
オンラインでも

- 生徒一人ひとりの個人差に合わせ学びをサポート
＝学校の進学実績サポート
- 学校の先生の過重労働問題も解消

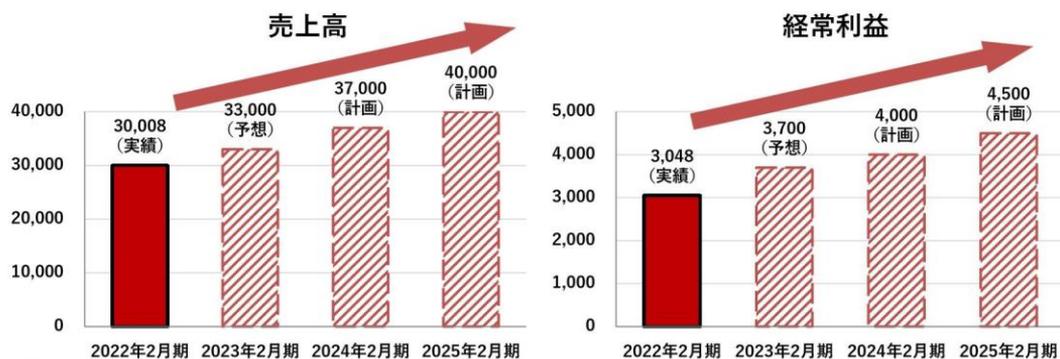
続いて、学校内個別指導事業のスクール TOMAS です。学校内完全 1 対 1 個別指導、いつでも質問できる自習システムといった従来のサービスに加えまして、オンライン型個別指導、AI 教材型個別指導という新サービスを展開した結果、全国の私立中高からの問い合わせが増加しまして、2022 年 5 月末時点の導入契約校数は 107 校。内、稼働校数は 74 校となっております。

スクール TOMAS は、学校の進学実績サポートという面だけでなく、学校の先生方の長時間労働問題を解決する一つ的手段として評価されておりました。今後さらなる問い合わせの増加を期待しています。また、既に導入している学校の導入学年が年々広がっていくことから、今後の増収を見込んでおります。

(3) 中期経営計画

(単位：百万円)

	2022年2月期 (実績)	2023年2月期 (予想)	2024年2月期 (計画)	2025年2月期 (計画)
売上高	30,008	33,000	37,000	40,000
営業利益	3,030	3,610	4,010	4,510
経常利益	3,048	3,700	4,000	4,500
当期純利益	2,431	2,500	2,700	3,000



 株式会社リソ-教育 「すべては子どもたちの未来のために」

9

次に、今年1月に発表しております今期2023年2月期を初年度とした3ヶ年の中期経営計画です。2023年2月期は売上高330億円、経常利益37億円、当期純利益25億円の予想。2024年2月期は売上高370億円、経常利益40億円、当期純利益27億円の計画。2025年2月期は売上高400億円、経常利益45億円、当期純利益30億円の計画です。

当社は引き続き、安心して学習できる環境と本物の教育サービスの提供による持続的成長と経営の効率化を図ってまいります。

続きまして、2023年2月期の配当につきましては、副社長の久米よりご説明申し上げます。久米副社長お願いいたします。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com


Asia's Meetings, Globally

9

(4) 株主還元策

- ・株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の一つ
- ・2022年2月期の配当をベースに・経営環境を勘案し検討

2021年2月期 配当（実績）	2022年2月期 配当（実績）	2023年2月期 配当（予想）
1株あたり9.5円	1株あたり 16円	1株あたり 16円

久米：当社は、株主還元を経営の最重要課題の一つとして捉えています。これは従前通り方針としては全然変わっておりません。

当期2023年2月期の配当予想につきましては、既に発表しております通り、前期2022年2月期の配当をベースに、一株あたり16円の配当を予定しております。こちらは全く変更ございません。引き続き株主の皆様への還元力強化、企業価値向上に努めてまいります。よろしくお願いいたします。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com



ヒューリック株式会社との資本業務提携

☑2020年9月より資本業務提携

☑2021年11月の第三者割当により
当社の株式を20.66%保有 → 筆頭株主へ

☑都心の主要エリア（駅前一等地）に豊富な物件を所有
⇒ 他社より有利な立地での教室展開
⇒ 当社の成長拡大へ



天坊：次に、今後の展望として、異業種との業務提携についてご説明いたします。

まず、ヒューリック株式会社との資本業務提携の強化についてご説明いたします。2020年よりヒューリックと資本業務提携を結んでおりましたが、2021年11月の第三者割当により、ヒューリックの当社株式保有割合が20.66%となり、同社が当社筆頭株主となりました。提携関係がさらに強化され、ヒューリックが豊富に所有している都心主要エリアの駅前一等地の物件を、優先的に紹介していただけることになりました。これによって同業他社より有利な立地での教室展開も可能になり、当社の成長拡大の一助になると期待しております。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

伸芽'Sクラブ 学童 × コナミスポーツクラブ

コナミスポーツ 伸芽'Sアカデミー

対象 小1
小2 小3



運動は得意だけど勉強もちゃんとさせたい



勉強だけでなくスポーツもできる子になってほしい

希望をかなえる



ワンストップ型学童

コナミスポーツ 伸芽'Sアカデミー



学習指導



習いごと



受験指導



運動

株式会社リソ-教育 「すべては子どもたちの未来のために」

13

続きまして、伸芽会とコナミスポーツ株式会社との業務提携です。

本提携では、新ブランドである「コナミスポーツ伸芽's アカデミー」を展開いたします。勉強とスポーツの両方ができるという親御さんの希望を叶える、ワンストップ型学童の新ブランドです。先ほど少し触れた通りですが、4月1日に第1号校舎として、品川校をコナミスポーツ本店に開校しておりまして、すぐに満員になるなど、大変ご好評をいただいております。コナミスポーツ本店はキッズ会員が多く、これを基盤に、コナミスポーツ伸芽's アカデミーをコナミスポーツへ展開することで、生徒数増、売上増への寄与を期待しております。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com

SCRIPTS
Asia's Meetings, Globally

教育特化ビル 『  こどもでぱーと 』
Kodomo Depart

**東京都、神奈川県などの主要駅へ2022年を目途に第1弾を開設
 2029年までに20棟まで広げる構想**



ヒューリック、コナミスポーツそれぞれとの提携に加えまして、この3社で業務提携し、教育特化型ビル、こどもでぱーとの開発も進めております。こどもでぱーとは、子供向けの様々な子育て、教育機能を集積させ、子供たちの多様な知的好奇心を育み、学びや体験が積みあがる場として、ヒューリックが中規模ビルの開発もしくは既存物件の改修を行います。

当社はそのこどもでぱーにおきまして、伸芽'sクラブ託児で1歳からお子様をお預かりし、伸芽会、小学校低学年で伸芽'sクラブ学童を経まして、完全1対1の進学個別指導塾のTOMAS、マンツーマン英会話インターTOMASなどへ繋がるような、当社の各ブランドを展開する予定です。

また、同じビル内に、コナミスポーツの子供向けスポーツジムや、子供クリニック、カフェなど、様々な子供向けサービステナントが入ることで、1ヶ所でお子さんに関する用が済んでしまうという形で保護者の方々の負担が軽減されて、より子供たちが通いやすい環境の提供が可能となり、当社の囲い込み戦略がスムーズに進められるのではないかと期待しています。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

「こどもでば-と」シリーズの展開

 ヒューリック株式会社 開発の複合施設

“子ども”の“子ども”による“子ども”のための新たな成長拠点
「MITAKE Link Park (仮称)」へ展開

 伸芽577777 託児  伸芽会  伸芽577777 学童 の入居

「創造文化教育施設」の運営 ● Library & Study スペース

● Art & Event スペース



 株式会社リソ-教育 「すべては子どもたちの未来のために」

15

このこどもでば-とについては、今年4月に発表しました通り、渋谷区が実施する都市再生ステップアッププロジェクトの事業予定者として、ヒューリックが選定された開発予定建物、MITAKE Link Park (仮称) 内においても、こどもでば-とを展開いたします。MITAKE Link Park (仮称) の竣工予定は2026年ですけれども、同時に新築開発もしくは既存物件の改修によるこどもでば-との展開を進めており、2029年までに首都圏に20棟まで増やす方針です。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com





☑2015年2月より伸芽会とKids Smile Projectで業務提携
オリジナル教育プログラム
「KID'S PREP. PROGRAM」を共同開発

☑2022年3月より親会社同士でも業務提携
伸芽会 ⇔ Kids Smile Projectで役員を相互派遣し
さらなる関係強化へ

⇒コンテンツ力、ブランド力、集客力の強化を図り
囲い込み戦略を推進



また、伸芽会では2015年からKids Smile Projectと業務提携しまして、日本初の認可保育園向けオリジナル教育プログラム「KID'S PREP. PROGRAM」を共同開発して、Kids Smile Projectの認可保育園へ導入しておりますが、3月に発表しております通り、両社の親会社である当社リソー教育とKids Smile Holdingsを含め4社での業務提携を締結いたしました。包括的に提携関係を行うことで、より関係強化を図るものです。

具体的には、伸芽会とKids Smile Projectへ相互に役員を派遣して、オリジナル教育プログラムと、本業務提携にて構築する事業スキームを全国にある保育園や認定こども園等へ展開いたします。また、優秀な保育者の確保を目的とした採用システム、それと研修制度の確立によって優秀な人材の確保を行い、コンテンツ力、ブランド力、集客力の強化を図り、今後の成長戦略の基盤を築いてまいります。

加えて、Kids Smile Projectの会員約4,000名と、全国の保育園、認定こども園に通われる会員に対して、小学校受験および中学校受験を希望する顧客層へ伸芽会、TOMAS、名門会等のサービスを紹介することで、当社グループの囲い込み戦略を全国規模でさらに推し進めてまいります。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

- ・ コロナ禍で学校へのICT教育インフラ整備が急務



- ・ 大手通信会社KDDI株式会社のグループ会社
KDDI まとめてオフィスが学校へインターネット環境や
タブレットの手配などICTのインフラ整備（ハード）
- ・  **スクール TOMAS** がハードを活かして学習支援（ソフト）
- ・ 導入校の相互紹介・新規開拓

続きまして、スクール TOMAS と KDDI まとめてオフィス社との業務提携についてご説明いたします。今般のコロナ禍をきっかけにして、学校における ICT 教育のインフラ整備の必要性が高まっています。またそのスピードも求められています。

KDDI まとめてオフィス社がインターネット環境やタブレットの手配など、ハード面を学校に提供し、当社スクール TOMAS がそのハードを活用して学習支援を行います。2社で、公教育の ICT 教育のインフラ整備を担うという業務提携になります。KDDI まとめてオフィス社のサービスを導入する学校にスクール TOMAS のサービス、スクール TOMAS を導入する学校には KDDI まとめてオフィス社のサービスを紹介するという相互紹介だけでなく、新規の学校への展開も行っていきます。この提携が、今後もスクール TOMAS の導入校数増加に寄与すると考えております。

最後になりますが、減少傾向が続いていた新型コロナウイルスの感染者数、これがまた6月末より増加してきております。感染状況はまだまだ予断を許さない状況が続いています。また、連日30度を超える猛暑が続いておりまして、夏期講習会を迎える生徒、講師たちにとって過酷な時期となっています。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

当社は独自の感染防止対策だけでなく、熱中症対策を施した上で、対面指導にこだわってまいります。オンラインでは伝えることができない熱量、空気感、お互いの顔を見て、どこでつまづいているのかを把握して苦手箇所を克服したり、コミュニケーションでモチベーションを維持したり、内容を深く掘り下げた指導、これは対面ならではの良さです。当社は今後も、子供たちの明るい未来のために、対面指導を貫いてまいります。ご清聴いただきありがとうございました。

久米：ありがとうございました。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com



質疑応答

久米 [A]：さて、ここから質疑応答の時間とさせていただきます。画面下にあります Q&A から質問をお受けいたしますのでご質問をお送りください。それでは、よろしく申し上げます。何かご質問はございますでしょうか。

少しだけ IR させていただいてよろしいですか。今株価の位置なんですけど、300 円前後をうろうろしています。個人的な感想を言いますと、配当から考え、株価にいろいろな指標があると思うんですが、ご説明した通り、確かに第 1 クォーターの前期よりマイナス幅が大きいです。例えばコロナのワクチン接種、これは去年なかったんですけどね。それから広告費の前倒しや、リニューアル前倒し、これらはいわゆる先行投資分と去年なかった費用が発生したということで前期比マイナスです。

ただ、我々としては一応計画通りということで、オンザラインという感じですね。もう一つ配当も 16 円と前期と同じなので、利回りからすると 6%弱、その辺もご検討の上、いろいろ評価していただければと思います。

天坊 [Q]：質問いただきました。リソー教育のリニューアル、設備投資、人材確保の件費、広告費、職域接種の費用計上とコメントがありましたけれども、それぞれ前年と比較してどれぐらい増えたんでしょうかというご質問です。

久米 [A]：職域接種の費用計上ははっきりしていて、約 3,000 万円です。正確に言うと 2,780 万円、消費税を入れて約 3,000 万円。これが去年にはなかった話ですね。広告宣伝費については、前期と比べて確か 2 割ぐらい上がってます。細かい数字は、お直接お問合せいただければ、のちほどご回答させていただきます。今、手元に資料がないので申し訳ありません。

それから、水道光熱費関係が去年に比べて約 3 割上がっています。これは例のウクライナの現状などが関わっていると思います。その他については事務局の経営企画部に直接お問い合わせいただければ細かい数字をご回答しますので、よろしく申し上げます。

天坊 [A]：もう一つご質問いただきました。幼児教育事業が減収となっている要因について教えてください、ということです。

幼児教育事業、伸芽会が確かに減収となっています。この要因は、一つには前期が良すぎたことにあります。前期のいわゆる年長さん、受験学年がとても多かったという事情があり、その年長さん

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com



が抜けて、受験が終わった後の年中さんが薄かったという部分が大きな要因になっています。そのため今、減収となっておりますけれども、夏以降、増えていっている、今その手応えを掴んでおりますので、今のところ伸芽会も戻してくると考えています。以上、お答えいたしました。

久米 [A]：すみません、先ほどの質問の追加の回答ですが、広告宣伝費については前期比 5,200 万円、前期より増加しています。そのほかは人件費、特に講師人件費が上がってまして、これは前期比プラス約 7,300 万円。両方で 1 億 2,000 万円、ワクチン接種が 3,000 万円、これらを合わせて約 1 億 5,000 万、ここが前期よりコストがアップしている主な理由です。

天坊 [A]：もう一つ質問いただきました。業界全体として春の入会はスローな印象ですが、インフレによる教育支出への影響が見られるのでしょうか。御社の場合は、高所得者層が中心で影響は極めて小さいと考えていますが、コロナ影響を含めて今後の見通しについてどう考えればよろしいでしょうか。

はい、ありがとうございます。全体として見れば、多分、教育支出への影響は少なからずあると考えています。ただ、やはり当社の場合、おっしゃる通り限定的だと思いますし、逆に入会者数自体はそれほど減っていない、というか逆に多少増えているという状況です。

伸芽会についても今、入会者数が持ち直しており、この 6 月、7 月になって入会者数は逆に増えているという状況です。ただ、またコロナが増えてきておりますので、その影響が多少なりともあるのかもしれませんが。この後 7 月、8 月はその状況を注視していきたいと考えています。以上です。

久米 [M]：それでは、質問もないようですので、これにて説明会を終わらせていただきます。本日はどうもありがとうございました。

天坊 [M]：ありがとうございました。

[了]

脚注

1. 音声不明瞭な箇所については[音声不明瞭]と記載
2. 会話は[Q]は質問、[A]は回答、[M]はそのどちらでもない場合を示す

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com



免責事項

本資料で提供されるコンテンツの信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性等について、当社は一切の瑕疵担保責任及び保証責任を負いません。さらに、利用者が当社から直接又は間接に本サービスに関する情報を得た場合であっても、当社は利用者に対し本規約において規定されている内容を超えて如何なる保証も行うものではありません。

本資料または当社及びデータソース先の商標、商号は、当社との個別の書面契約なしでは、いかなる投資商品（価格、リターン、パフォーマンスが、本サービスに基づいている、または連動している投資商品、例えば金融派生商品、仕組商品、投資信託、投資資産等）の情報配信・取引・販売促進・広告宣伝に関連して使用してはなりません。

本資料を通じて利用者に提供された情報は、投資に関するアドバイスまたは証券売買の勧誘を目的としておりません。本資料を利用した利用者による一切の行為は、すべて会員自身の責任で行っていただきます。かかる利用及び行為の結果についても、利用者自身が責任を負うものとします。

本資料に関連して利用者が被った損害、損失、費用、並びに、本資料の提供の中断、停止、利用不能、変更及び当社による本規約に基づく利用者の情報の削除、利用者の登録の取消し等に関連して会員が被った損害、損失、費用につき、当社及びデータソース先は賠償又は補償する責任を一切負わないものとします。なお、本項における「損害、損失、費用」には、直接的損害及び通常損害のみならず、逸失利益、事業機会の喪失、データの喪失、事業の中断、その他間接的、特別的、派生的若しくは付随的損害の全てを意味します。

本資料に含まれる全ての著作権等の知的財産権は、特に明示された場合を除いて、当社に帰属します。また、本資料において特に明示された場合を除いて、事前の同意なく、これら著作物等の全部又は一部について、複製、送信、表示、実施、配布（有料・無料を問いません）、ライセンスの付与、変更、事後の使用を目的としての保存、その他の使用をすることはできません。

本資料のコンテンツは、当社によって編集されている可能性があります。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

